

## 日本光学会平成 17 年度第 2 回常任幹事会議事録

日 時： 2005 年 11 月 11 日(金) 13:30~17:00

場 所： 応用物理学会会議室

出席者： 黒田幹事長，他 計 16 名

議 事：

### 1. 前回議事録に関する質問事項

- ・議事録は承認された。

### 2. 報告事項

#### 2-1. 編集委員会関連報告

##### (1) 「光学」編集報告

- ・編集・発刊作業は順調である。
- ・Optics Japan ベストプレゼンテーション (OJBP 賞) 受賞者に投稿依頼と審査委員長に講評依頼の予定であることが報告された。

##### (2) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・編集報告がなされた。投稿論文数が増加傾向にある。
- ・グーグル・スカラーから論文検索できるよう交渉中であることが報告された。

#### 2-2. 出版委員会関連報告

##### (1) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・10 月までのダウンロード数統計が報告された。
- ・Springer と無料アクセス期間延長について交渉中である。
- ・IPAP の OR 担当が変更になったことが報告された。
- ・投稿料補助の条件と予算について審議・承認された。
- ・特別会員の Online アクセスについて最終購読者に IP 接続することが報告された。また、接続レベルは出版委員会に一任することが承認された。

#### 2-3. 講演会関連報告

##### (1) OIE 2005 結果報告

- ・論文 45 件，参加者 65 名で前回より 15 名増が報告された。収支報告は，メールで事務局に送付することとなった。
- ・次回は，2007 年フィンランドにて開催予定。

##### (2) Optics Japan 2005 進捗報告

- ・講演件数 290 件，事前登録参加者数 569 名，展示企業 38 社で順調な準備状況であることが報告された。
- ・予算収支状況と参加人数増加のため活動中であることが報告された。
- ・企業講演件数増の必要性，企業展示受託会社との交渉について意見が出された。

##### (3) 光学五学会関西支部連合講演会進捗報告

- ・講師およびスケジュール，参加費が報告された。

##### (4) 関西講演会進捗報告

- ・開催日，開催場所，プログラムについて報告された。

##### (5) 信越地区講演会進捗報告

- ・順調な進捗状況と日程・内容が 11 月末に確定予定であることが報告された。

##### (6) 冬期講習会進捗報告

- ・編集局に確認の上，広報担当幹事に原稿を送付する。「光学」12 号に会告掲載予定。
- ・開催案内のためメーリングリストの使用が承認された。

##### (7) 光応用新産業創出フォーラム進捗報告

- ・開催案内のチラシが配布された。

#### 2-4. その他報告事項

##### (1) 協賛依頼について

- ・7 件の協賛依頼が報告された。

##### (2) 会員動静

- ・9 月末の会員動静が報告された。

##### (3) 収支計算書

- ・平成 17 年 1 月 1 日から 10 月 31 日の収支計算書が示された。

##### (4) 光学論文賞進捗報告

- ・11 件の対象論文について OJ 会場にて選考，メールベースで承認・報告の上，12 月 16 日の応用物理学会理事会で報告予定。

##### (5) 日本光学会 2006 年予算報告

- ・事業，OJ，OR 収支を再検討した予算案が報告された。
- ・12 月 2 日の応用物理学会理事会で報告することが承認された。

##### (6) その他

- ・平成 18 年度幹事会構成と役職構成案が報告された。
- ・日本学術会議の声明「新分野の創成に資する光科学研究の強化とその方策について」が回覧された。

### 3. 審議事項

#### (1) 協賛依頼について

- ・未承認協賛依頼 1 件について承認された。

#### (2) 第 31 回光学シンポジウム企画案

- ・開催要項について報告された。
- ・光学会ホームページの使用許可，E-mail アドレス 2 個取得，メーリングリスト使用許可が承認された。

#### (3) Optics Japan 2006 企画案

- ・シナジー効果による活性化のため日本分光学会との共催企画が提案された。11月15日の運営委員会で審議・承認の方向にあることが報告された。
  - ・学会の参加費、予稿集代金の相違について意見が出された。
- (4) 韓国光学会との提携について
- ・メールベースでの審議について承認された。
  - ・協定の第4.3項について「光学」「OR」送付を確認すること。
- (5) 規定の改定について
- ・光学論文賞選考規定の第6項と日本光学会奨励賞選考規定の第4項を「選考前」から「選考後」にする。
  - ・日本光学会奨励賞規定の第8項を「光学連合シンポジウム」から「日本光学会年次学術講演会」にする。
  - ・光学会役員選挙その他に関する内規の第12条「編集担当幹事に限り、」の前に「幹事会の承認を得て」を挿入、「さらに、2年まで」を削除する。
- (6) 事務局改善担当幹事新設について
- ・庶務効率化を目的として事務局改善担当幹事を新設することが承認された。
- (7) 光学会ホームページリニューアルについて
- ・ホームページの更新履歴が報告された。トップページ改正案が紹介された。具体的には、サイトマップ、サイト内検索、賛助会員一覧からの企業へのリンク等の案が提案された。

## 第177回幹事会

2006年1月13日(金)に、機械振興会館地下3階研修1号室において開催されました。「光学」編集報告、「OR」編集・出版報告、第31回光学シンポジウム進捗報告、Optics Japan 2005 結果報告、Optics Japan 2006 進捗報告、第1回光応用新産業創出フォーラム結果報告、平成17年度名古屋講演会進捗報告、第39回サマーセミナー収支報告、カラーフォーラム JAPAN 2005 結果報告、OIE 2005 実施および収支報告、平成17年度北陸信越地区講演会進捗報告、光学五学会関西支部連合講演会進捗報告、関西講演会進捗報告、冬期講習会進捗報告等がなされました。また、幹事選挙結果報告、光学論文賞結果報告、OJBP 賞結果報告と、国際協力関係、広報活動マニュアル、事務機購入、協賛依頼、会員動静、光学会ホームページ改善等についての報告がありました。さらに、次期幹事長の選出、次期幹事の役職決定、幹事の引き継ぎ会、新研究グループ設立、「OR」臨時予算、平成17年度事業報告、内規(奨励賞・論文賞・役員選挙)改定、OSJ ロゴ等について

審議がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は第35巻第5号に掲載予定です。

## 第225回「光学」編集委員会

2006年1月11日(水)に、応用物理学会会議室において開催されました。第35巻第10、11号と第36巻第4号(展望号)の企画決定、第35巻第12号と第36巻第1~3号構想案の審議、および第36巻第5号の担当決定が行われました。また、論文投稿・審査状況についての報告、第35巻第2~9号の進捗状況についての報告、発刊後の反省がなされました。また、会計、幹事会、臨時編集委員会の報告、ならびに、年長者の方にご執筆いただく特集企画「今月の話題」(第35巻5号より掲載予定)の進捗状況が報告されました。また、2006年企画予定の記事、および平成18年度新任委員の紹介がなされました。

## 平成18年度幹事選挙結果報告

平成18年度の選挙の開票結果について報告いたします。

開票日：2005年12月22日(木)

開票者：黒田幹事長、井出、吉田

投票総数：157

有効票：146

幹事会推薦候補者得票数：137~144

幹事会推薦以外(記名)：1

白票：2

以上の結果をもって、平成18年度の幹事には幹事会推薦候補者23名が選出されました。

## 平成17年度日本光学会総会

平成17年度総会を下記のとおり行いますので、会員の皆様はご出席くださるようお願いいたします。

日時：2006年3月23日(木) 13:00~13:45

場所：第53回応用物理学関係連合講演会会場(武蔵工業大学工学部世田谷キャンパス5号館小講堂、東京都世田谷区玉堤 1-28-1)

## 平成17年度光学論文賞

平成17年度(第47回)光学論文賞は、竹内繁樹氏(北海道大学電子科学研究所光システム計測)ならびに菅谷綾子氏(株式会社ニコン・コアテクノロジーセンター光技術開発部)が受賞されることとなりました。受賞対象論文は次のとおりです。

竹内繁樹氏：

S. Takeuchi, R. Okamoto and K. Sasaki: "High-

yield single-photon source using gated spontaneous parametric downconversion," Appl. Opt., **43** (2004) 5708-5711.

菅谷綾子氏：

A. Sugaya, T. Nagayama and T. Masada: "Tool-induced shift and pupil transmittance distribution in measurement optics," Jpn. J. Appl. Phys., **44** (2005) 5505-5514.

なお、授賞式および記念講演は下記のとおり行われます。

日 時： 2006年3月23日(木)

日本光学会総会・論文賞授賞式 13:00~13:45

記念講演 13:45~15:05

場 所： 第53回応用物理学関係連合講演会会場（武蔵工業大学工学部世田谷キャンパス5号館小講堂，東京都世田谷区玉堤 1-28-1）

### 第31回光学シンポジウム

期 日： 2006年6月22日(木)，23日(金)

場 所： 東京大学生産技術研究所コンベンションホール（東京都目黒区駒場 4-6-1）

主 催： 日本光学会

参加費： 早期申し込みの場合，日本光学会会員 2,000円，応用物理学会・協賛学協会会員・賛助会員 4,000円，非会員（一般）6,000円，非会員（学生）1,000円。早期申し込みは6月9日（金）までの申し込みに限ります。通常申し込みの場合，日本光学会会員 3,000円，応用物理学会・協賛学協会会員・賛助会員 5,000円，非会員（一般）7,000円，非会員（学生）1,000円。

申込方法： 第35巻第4号に挟み込み予定の郵便振替用紙をご利用いただくか，当日現金にてお支払いください。

問合せ先： キヤノン（株）コアテクノロジー開発本部光23研究室 本多徳行

〒321-3298 栃木県宇都宮市清原工業団地 23-10

電話 028-667-5711 Fax 028-667-9602

E-mail: [optsympo31@lake.ocn.ne.jp](mailto:optsympo31@lake.ocn.ne.jp)

詳細につきましては，日本光学会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/>) をご覧ください。

### 「デジタル画像応用技術—デジタル画像取扱いの応用コース—」技術講座

デジタル画像技術の応用編として，民生用デジタル画像システムを中心に解説していきます。デジタル画像の入力機器としてのデジタルカメラと，出力機器として

のプリンターに重点をおいて比較的多くの時間をさき，画像処理の手段としてのパソコンの処理ソフト，さらには写真印刷との関連やカラーマネジメントについても言及して，トータルとしての画像システムへの理解を深めることを目的としています。

日 時： 2006年4月3日(月)，4日(火)

両日とも 10:00~17:00

場 所： 機械振興会館地下3階2号室（東京都港区芝公園 3-5-8）

講 師： 豊田堅二（武蔵野美術大／日本大）

主 催： （社）日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会ほか6団体

参加費： 1名につき，一般55,125円，正会員40,845円，賛助会員・協賛44,940円，デジタル・イメージング技術部会登録企業34,650円（テキスト代・消費税を含む）

定 員： 36名

申込期限： 2006年3月27日(月)

問合せ先： （社）日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp) <http://www.joem.or.jp>

### 2006 光応用技術研修会

本研修会は，おもに新入社員および職業経験年数1~3年の若手の方々を対象としています。光応用技術についての総合研修として，教養課目4科目および光応用に関する要素技術16科目についての7日間の講義の後，要素技術16科目のテストを行います。本テストは，受講後教本による復習の効果をあげることを目的とし，教本を見ながら解答できます。要素技術全16科目の受験者には，修了証書をお渡しいたします。

講義日： 2006年5月22日(月)~25日(木)，29日(月)~31日(水) 計7日間

テスト： 2006年7月6日(木)，7日(金) 計2日間

時 間： 9:00~17:30

場 所： 三田 NN ホール（三田 NNビル地下1階，東京都港区芝 4-1-23）

主 催： （社）日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会ほか9団体

課目の配分： 教養課目4.5時間，基礎課目18.5時間，応用課目19.0時間，周辺課目6.0時間

参加費： 1名につき（テキスト代・消費税を含む）

[テストを受ける場合] 一般163,170円，正会員112,140円，賛助会員126,420円

[テストを受けない場合] 一般 141,750 円, 正会員  
98,910 円, 賛助会員 112,140 円

定員: 150 名

申込期限: 2006 年 5 月 15 日 (月)

問合せ先: (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp http://www.joem.or.jp

## 新入会員

### 個人

会員番号	氏名	所属
A 6103564	Wang Wei	電気通信大学
6103565	山田 雅司	
6103566	飯嶋 義浩	九州工業大学
6103567	渡辺 昌紀	横浜国立大学
B 0067978	長嶋 悟	東京農工大学
0068020	大森 氏勝	(株)新技術コミュニケーションズ

### 特別会員

会員番号	団体名
7100344	(株)東方書店

#### 日本光学会 news の掲載申込み先:

〒184-8501 小金井市貫井北町 4-1-1 東京学芸大学教育学部物理学科 植松晴子

電話 042-329-7480 Fax 042-329-7480 E-mail: uematsu@u-gakugei.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

## 日本光学会平成17年度幹事(\*常任幹事)

幹事長:	黒田 和男* (東京大)	立野 公男* (日立)
副幹事長:	小館香椎子* (日本女子大)	
前幹事長:	山本 公明 (オリンパス)	
庶務幹事:	井出 昌史* (シチズン)	吉田 文昭* (コニカミノルタオプト)
	江口 勝* (ペンタックス)	豊田 晴義* (浜松ホトニクス)
	大友 晋哉* (古河電工)	鬼頭 勤* (日本電信電話)
	植松 晴子* (東京学芸大)	山本雄一郎* (東芝)
『光学』編集幹事:	三尾 典克* (東京大)	門野 博史 (埼玉大)
『OR』編集・出版幹事:	植田 憲一* (電通大)	高橋 信明* (防衛大)
国際協力幹事:	大津 元一 (東京大)	小西 毅 (大阪大)
産学協力幹事:	岡田 英史 (慶応義塾大)	藪本 浩利 (旭硝子)
将来問題担当幹事:	辻岡 強 (大阪教育大)	三宅 隆浩 (シャープ)
電子化担当幹事:	的場 修 (神戸大)	
事業・企画担当幹事:	有本 英伸 (産総研)	岡嶋 克典 (横浜国立大)
	鈴木 貞一 (富士ゼロックス)	近江 雅人 (大阪大)
	仲間 健一 (日本板硝子)	矢口 博久 (千葉大)
	氏家 知子 (ニコン)	増田 浩二 (リコー)
	本多 徳行 (キャノン)	宮崎 大介 (大阪市大)
	高橋 進 (凸版印刷)	岡本 淳 (北海道大)
	松浦 祐司 (東北大)	安達 正明 (金沢大)
	藤原 巧 (長岡技大)	西澤 典彦 (名古屋大)
	野村 孝徳 (和歌山大)	岩田 哲郎 (徳島大)
	入江 正浩 (九州大)	